

勝

中小企業のものごと

金型に魅せられ奮闘の日々

「勝」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。

爆撃機の残骸に誓い

「勝」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。

伊藤製作所

2

戦時中に決意
伊藤製作所の創業は1954年。親会社の伊藤忠商事の正一が、三菱重工業の工場に勤務していた。戦時中、空襲の被害を受け、市井に散らばった部品を回収し、修理して再販した。戦後、この経験を活かし、自動車用金型の製造に専らした。戦後、戦時中の経験を活かし、自動車用金型の製造に専らした。



「勝」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。

「勝」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。



非常用電源システムを制御するノートパソコンを撮影

食塩水で簡単に発電

マグネシウム池 パソコン30時間駆動

「食塩水で発電する」技術は、食塩水とマグネシウムを反応させて発電する。食塩水は、海水や井水などから簡単に入手できる。マグネシウムは、電池の陰極として使用される。この技術は、環境に優しいエネルギー源として注目されている。

「食塩水で発電する」技術は、食塩水とマグネシウムを反応させて発電する。食塩水は、海水や井水などから簡単に入手できる。マグネシウムは、電池の陰極として使用される。この技術は、環境に優しいエネルギー源として注目されている。

赤地

吉田 章仁氏

「赤地」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。

「勝」は、創業1954年の伊藤製作所。現在は、東京・葛飾区に本社を置き、全国各地に支店を構える。主力製品は、自動車用金型。現在は、自動車用金型を中心に、航空機用金型、船舶用金型、産業機械用金型など、幅広い分野で活躍している。